

最新型録

現代“電動”カーライフ

# パワーツール EVOLUTION

電気のでマンパワーをサポートする電動工具。プロユースというイメージもまだまだ強いが、手軽に使えるコードレスタイプの低価格化により、一般ユースでもかなり身近になってきた。そこで最新の電動工具4ブランドをピックアップ。それぞれの最新動向を探ってみた。

カーライフをより充実させる  
最新電動工具を  
フィーチャー!



## HiKOKI

[ハイコーキ]

コードレスインパクトドライバ  
WH36DC(DY/CB)



## BOSCH

[ボッシュ]

コードレススプレーガン ESPRAY 118H  
コードレスドライバードリル ED118



## Milwaukee

[ミルウォーキー]

REDLITHIUM USB充電式スティックライト  
L4 SL550-301 JP



## Ledlenser

[レッドレンザー]

W1R Work/W6R Work/  
W7R Work



バッテリーの共通化で  
リーズナブルな価格を実現  
人力では到底出すことができない  
パワーを発揮し、作業速度も大幅に  
向上する様々な電動工具。クルマの

メンテナンスにおいてもドライバー、ドリルやポリッシャー、高圧洗浄機、ブロワー等々、数え上げたらキリがないほど多種多様な電動工具が登場している。元々はプロユースで価格も高価というイメージが強かったが、最近ではかなり価格もこなれてきており、ハイスペックなプロレベルの電動工具を使いこなす一般ユーザーもかなり増えてきているのが実状だ。ここまで裾野が広がった要因のひとつとして、コロナ禍におけるDIYブームも挙げられるが、特にコードレス電動工具のバッテリー共通化および高性能化が、そのブームに拍車をかけたと思われる。電動工具でもっともコストの掛かるバッテリー部分を共通化することにより、コストを削減。つまりひとつのメーカー（ブランド）でそろえればバッテリーを共用でき、無駄なくバッテリーを使えるというわけだ。とりわけ、一般ユーザーは毎日電動工具を使えるわけではなく、1個のバッテリーで多くの工具や機器を使用できれば、大幅なコスト削減につながるのである。そこでこの企画では、最近特に注目を集めている4ブランドの最新商品をピックアップ。各社の動向を含めてフィーチャーしたいと思う。